

見附市シルバー人材センター会報

令和8年6月18日 第66号

ふれあい

(公社)見附市シルバー人材センター
新潟県見附市本町2丁目10番21号
TEL 0258-62-0609 FAX 0258-63-4149
e-mail mitsuke@sjc.ne.jp

みつけ

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/mitsuke/>



令和8年度定時総会

令和8年度定時総会が6月5日、中央公民館大ホールにて開催され、会員75名、委任状319名の出席により成立しました。開会に先立ち、役員表彰1名、20年表彰5名、10年表彰18名の表彰が行われた後、稲田市長様、小泉県議会議員様をはじめとする来賓の皆様からご祝辞をいただきました。

議長に佐野政秋南見附地区長を選出し、令和7年度事業報告・収支決算報告及び役員改選について審議した結果、すべて原案どおり可決・承認されました。

互助会総会では令和7年度決算及び令和8年度事業計画・予算が承認されました。互助会事業は一部縮小となりますが、見附まつり民踊流しはセンター事務局が主体となり、例年どおり実施することが報告されました。また、包括契約への対応と「スマイル」の活用について説明が行われました。



会員表彰に思う

20年の歩み



西見附地区
渡辺菊次郎

当センターにお世話になり、気が付けば20年が過ぎました。10年表彰を受けてからの年月も早く、月日の流れを実感しています。広報誌など行政文書の配達業務や、老人いこいの家「今町荘」の管理業務に携わり、地域の皆様との温かな交流の大切さを学びました。「今町荘」はコロナ禍や施設老朽化により廃止となりましたが、現在も配達業務に従事しています。また、趣味の雪割草栽培を通じ、新潟の草花の魅力を伝える展示会や講習会を開催し、微力ながら地域貢献に努めています。

早かった10年



南見附地区
梅澤 伸一

2016年4月から当センターにお世話になり、当初ほどのような仕事になるのか不安もありました。最初に携わったのはガス機器調査業務で、市職員による研修や諸先輩方のご指導を受けながら、3年間で毎年800〜900件の調査を無事に終えることができました。調査ではガス漏れを発見し、関係各所へ連絡することで大事に至らず、やりがいを感じたこともありました。その後は公民館の日直業務を5年ほど担当し、利用者の皆様から元気をいただきました。気が付けば10年はあっという間でした。

令和8年度 被表彰者

表彰規程第2条第2号に基づく

役員表彰(役員として3期以上在任)

石田 正一

表彰規程第2条第3号に基づく

会員表彰

20年表彰(平成18年4月から

平成19年3月まで入会)

諸橋ミツ子 市川 鉄男

渡辺菊次郎 今井 勝

山谷 武司

10年表彰(平成28年4月から

平成29年3月まで入会)

梅澤 伸一 目黒 裕介

石田 行男 磯部 絹子

小出 克博 石田 勝利

佐藤 力 内山ミナ子

三本トシ子 岡田 勲

木村 博志 太田 清一

石井ヒデ子 吉野 正浩

小光源之輔 高橋 孝子

高井 正幸 吉田 哲敏

設立40周年特集



人材センター（現在）



旧人材センター（本町荘）

設立40周年特別号 ごあいさつ



見附市長

稲田 亮

公益社団法人見附市シルバー人材センターの設立40周年、誠におめでとうございます。

日頃より、高齢者への就業機会の提供を通じた生きがいや仲間づくりの機会の創出とともに、地域社会の活性化、福祉の向上に貢献されています。少子高齢化が進む中、生涯現役としてさまざまな形で高齢者の社会参加が求められており、貴センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

今年度は次の10年を見据えた、第6次見附市総合計画のスタートの年です。みつけの将来像に「笑顔あふれる暮らし満足ナンバワン」ひとつにつながるコンパクトシティ」を掲げました。皆様のお力をお借りしながら、持続可能であたたかいつながりのあるみつけのまちを築いていくため、今後も貴センターの活動を支援してまいります。

結びに、見附市シルバー人材センターの更なる飛躍と会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。お祝いの言葉といたします。

設立40周年のお祝い



新潟県議会議員

小泉 勝

見附市シルバー人材センター設立40周年、心よりお祝い申し上げます。昭和61年の設立以来、40年の長きにわたり「自主・自立、共働・共助」の理念を掲げ、地域の支え手として多大なる貢献をされてきた会員の皆様に、深く敬意を表します。

深刻な少子高齢化により人手不足が大きな課題となる中、皆様が培われた豊富な知識と経験は、地域の安心と活力を支える大きな柱です。庭木の剪定や「ふるさとまもり隊」、パソコン指導といった多岐にわたる活動を通じ、「生涯現役」を実践される姿は、地域社会にとって欠かせない存在となっております。

40年の歩みを礎に、デジタル技術の活用など新たな挑戦も続けられ、皆様の豊かな知恵が次世代への道しるべとなることを願っております。新潟県としても、誰もが生き生きと輝ける社会の実現に向け、引き続き市と連携し全力で取り組んでまいります。

貴センターの更なる発展と、皆様のご健勝を祈念し、お祝いの言葉といたします。

設立40周年を迎えて



理事長

張戸 克彦

見附市シルバー人材センターは、昭和61年7月に会員150名でスタートし、見附市を始めとする関係機関、発注者の皆様、会員皆様のご支援、ご尽力のおかげで設立40周年の節目を迎えることができました。

この40年間には様々な社会、経済状況の変化、更に継続雇用制度等、シルバー事業に大きな影響を与えた制度変更があり、当センターの会員数は平成28年の635名をピークに減少傾向が続き、就業依頼があっても十分お応えできない状況が出ています。

当センターといたしましては、以上のことを踏まえ会員増と新規発注事業所の開拓に取り組み、一人ひとりの会員が明るく元気に楽しく活動できる組織を目指してまいります。関係機関の皆様、発注者の皆様、会員皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



ンター 10 年間



30周年式典



シルバーフェスタ 売上寄付



絵手紙教室



グラウンドゴルフ大会



ボウリング大会



シルバーショップぶらむ開設



シルバーショップぶらむ



シルバーフェスタ 障子張実演



押し花講習会



歌でふれあい隊



会員日帰り旅行 安田温泉



会員作品展 準備完了



会員日帰り旅行 八木ヶ鼻温泉

令和2年(2020)	令和元年(2019)	平成30年(2018)	平成29年(2017)	平成28年(2016)	国内・新潟県内の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が拡大で社会活動が停滞 ・緊急事態宣言発令 外出自粛や営業制限 ・東京五輪延期で経済活動への影響拡大 ・普義偉内閣発足 ・GOTOトラベルなど経済対策を実施 ・観光客が急減 スキー場・温泉地に大きな影響 ・病床確保や検査体制整備など医療体制を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和へ改元 天皇退位・即位により社会的節目 ・消費税率10%への引き上げを実施 ・ラグビーW杯で日本代表が史上初躍進 ・台風19号発生 東日本で河川氾濫など甚大被害 ・佐渡金山世界遺産登録へ国内外への活動を強化 ・台風19号の影響で県内河川・農業被害が発生 	<ul style="list-style-type: none"> ・西日本豪雨発生 広島・岡山を中心に甚大な被害 ・北海道胆振東部地震発生 大規模停電が発生 ・働き方改革関連法が国会で正式成立 ・日産自動車カールロス・ゴーン前会長 逮捕問題が発生 ・大雪による交通障害が発生 鉄道・道路が長時間停止 ・インフラ老朽化対策として橋梁・道路更新投資が課題化 	<ul style="list-style-type: none"> ・森友学園・加計学園問題が政治問題化 ・北朝鮮弾道ミサイルが日本上空を通過 ・衆議院総選挙で与党が大勝 ・知事選挙で原発再稼働が争点となり全国的注目 ・米政策転換で農業経営環境に変化進む 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震発生(震度7) ・災害対応の課題が顕在化 ・リオ五輪で日本勢が最多メダルを獲得 ・伊勢志摩サミットで世界経済問題を協議 ・天皇陛下が生前退位の意向を表明 ・糸魚川市大火発生 約150棟が焼失 ・北陸新幹線効果で観光需要拡大が進む 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの動き ・理事長 岡村勝元 事務局長 小林正明 ・設立30周年記念式典 挙行 ・ボランティア 歌でふれあい隊設立 ・シルバークリンウオーク 開催 ・市子育て支援研修 受託 ・会員日帰り旅行 だいらの湯
<ul style="list-style-type: none"> ・ほかほかワーク作業所(新町) 開設 ・シルバーフェスタ開催中止(作品展は開催) ・腸の健康講話 開催 ・センター事務所屋根塗装 ・ほかほかワーク作業所(新町) 閉鎖 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ・テレビ取材放送 ・女性限定入会説明会 初開催 ・会員日帰り旅行 さくらんぼと小布施 ・エイジレス80コネクト導入 ・ほかほかサロン作業所(学校町) 閉鎖 	<ul style="list-style-type: none"> ・AED(自動体外式除細動器)の駅 登録 ・見附まつり 民謡ながし 初参加 ・シルバーショップぶらむ 開設 ・会員日帰り旅行 八木ヶ鼻温泉 ・第一回シルバーフェスタ 開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次中期事業計画策定 ・ハローワーク三条にて入会説明会 実施 ・派遣契約開始・入会説明会DVD活用 ・ほかほかサロン作業所(学校町) 開設 ・会員日帰り旅行 安田温泉 		



女性限定 美容教室



剪定実技講習会



除雪機安全講習会



平成30年 総会表彰



掃除講習会



平成30年2月豪雪



男の料理教室



会員忘年会



物産まつり 焼き芋販売



平成28年 事務局職員



物産まつり チラシ配布



民謡ながし 初参加



クリーンウォーク



ほかほかサロン

令和7年(2025)	令和6年(2024)	令和5年(2023)	令和4年(2022)	令和3年(2021)
<ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博が国内外から注目集める ・建設・介護分野を中心に人手不足が深刻化 ・行政・企業のDX化が加速 ・高齢化進行に伴い社会保障費増大が課題 ・人口減少対策として移住促進や若者定着施策を推進 ・地域インフラ維持に向け、交通・医療確保が課題化 	<ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震発生 北陸地方を中心に大きな被害 ・自民党派閥の政治資金パーティー問題が拡大 ・新紙幣を発行 ・日銀がマイナス金利政策を解除 ・能登半島地震の影響で沿岸部に揺れや観光被害 ・佐渡金山世界遺産登録 	<ul style="list-style-type: none"> ・G7広島サミット開催 ・ウクライナ情勢などが主要議題 ・新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ正式移行 ・少子化対策として児童手当拡充など政策を強化 ・賃上げが拡大し、企業のベースアップが進展 ・佐渡金山世界遺産登録活動が国内外で注目される ・国内旅行需要回復により観光業界が持ち直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・安倍晋三元首相銃撃事件 旧統一教会問題も注目 ・円安が進行 輸入物価上昇や企業収益に影響 ・エネルギー・食料価格上昇により物価高が進行 ・防衛力強化を進め、安全保障政策が大きく転換 ・豪雪被害が発生 交通障害や生活への影響が拡大 ・除雪費増加が自治体財政の圧迫要因となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック開催 無観客中心で実施 ・新型コロナウイルス接種を高齢者から順次開始 ・衆議院総選挙実施 岸田文雄内閣が発足 ・デジタル庁発足 行政DX化を推進 ・ワクチン追加接種体制整備が進行する ・宿泊・飲食支援など地域経済対策を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・会員20年表彰 新設 ・40周年準備委員会 設置 ・会員日帰り旅行 アクアアレ長岡 ・ミニプラン(県内日帰り旅行)3回 開催 ・シルバーフェスタ センター事務所開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣契約手数料23%実施 ・スマイルトウスマイル運用開始 ・女性限定・いきいき美容教室 開催 ・普通救命講習会・交通安全チャレンジ100 ・会員日帰り旅行 だいらの湯 	<ul style="list-style-type: none"> ・エイジレス80ネクスト導入 ・事務費継続12%(単発15%)運用開始 ・プラチナ会員(10年・夫婦)制度開始 ・阿賀野市SC視察 来所 ・会員日帰り旅行 ホテル飛鳥 	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長 張戸克彦 事務局長 小林正明 ・第5次中期事業計画策定 ・請求月末締め、配分金翌月25日振込開始 ・筆耕のしごと講習会 開催 ・衛生委員会設立(産業医を委嘱) 	<ul style="list-style-type: none"> ・設立35周年記念事業 記念品配布 ・初年度入会費無料キャンペーン 開始 ・除雪機操作安全講習会 開催 ・ミニ門松づくり講習会 開催 ・障子張講習会 テレビ放送

会員のこえ

人生100年時代



南見附地区

小倉 智

人生100年時代と言われる今日、シルバー人材センターは設立40周年を迎え、月日の流れの早さを改めて感じている。かつては馴染みの薄かった名称も、今では広く親しまれる存在となった。兎に角、会員の皆様も若々しく、生き生きと活動している。その姿に、人生100年時代の頼もしさを実感している。



東見附地区

小杉 ヤス

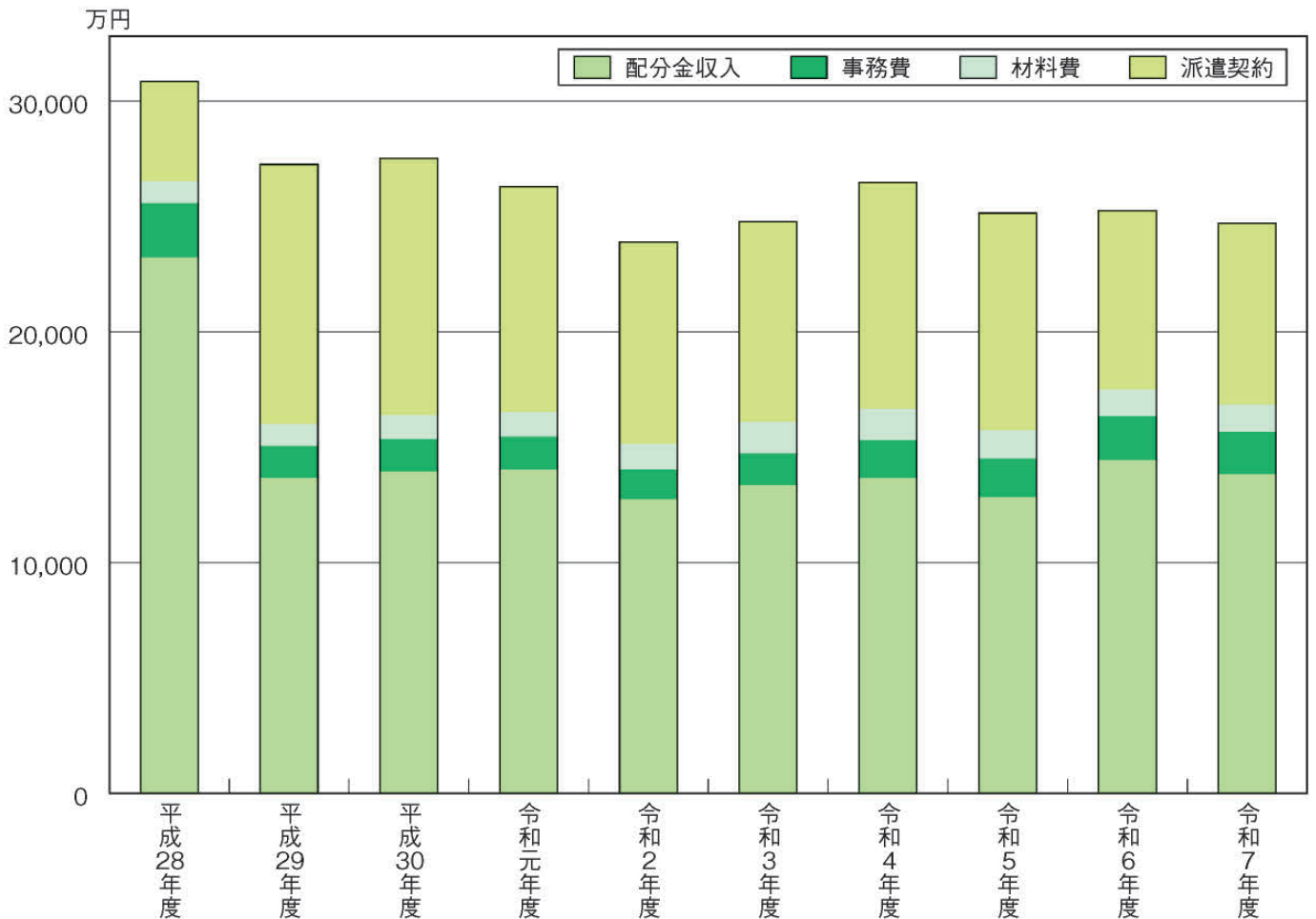
みんなで作る時間が 楽しみです

私は、ほかほかサークルで刺繍やフェルト、布小物づくりなどを行っています。花のブローチや季節の飾りづくりを楽しみ、春には三角ちまきも作りました。みんなでおしゃべりしながら作品を作り、完成したものを喜んでもらえることが、活動の楽しみになっています。

事業収入(過去10ヶ年)

(単位 円)

年度	配分金収入	事務費	材料費	派遣契約	合計
平成28年度	237,848,458	23,667,359	9,573,108	43,100,355	314,189,280
平成29年度	140,060,609	14,013,876	9,443,063	112,366,547	275,884,095
平成30年度	139,593,726	13,998,206	10,358,130	111,297,300	275,247,362
令和元年度	140,518,900	14,260,188	10,717,108	97,451,358	262,947,554
令和2年度	127,648,217	12,855,903	11,090,303	87,229,100	238,823,523
令和3年度	133,789,507	13,780,953	13,643,088	86,575,269	247,788,817
令和4年度	136,890,806	16,184,511	13,682,355	97,962,849	264,720,521
令和5年度	128,241,511	16,773,223	12,397,674	93,942,888	251,355,296
令和6年度	144,471,365	19,239,048	11,443,929	77,362,509	252,516,851
令和7年度	138,481,341	18,279,117	11,734,663	78,583,309	247,078,430



令和8年度 賛助会員様ご紹介

年会費を納め、シルバー事業を応援して下さっている事業所会員様（一口3,000円）

(10口)

株式会社 サンプラスト三笠
株式会社 タツミ

(1口)

武石奥次郎商店
株式会社 松本式典
有限会社 ホテルつるや
すみれ保育園
大滝金物店
有限会社 板垣造園緑花
立川 太郎
株式会社 山田工機
株式会社 文化
若林商工美術
丸勝石油有限会社
有限会社 あわづや
株式会社生活サポーター ふるまい
コロナ物流株式会社

有限会社 原の湯
第一ニットマーケティング株式会社
有限会社 太田家
株式会社 三本テキスタイル
株式会社 協栄
社会福祉法人 新潟保育園
株式会社 藤谷製作所
金録ニット 株式会社
DG 株式会社
キャノントッキ株式会社
税理士法人 みのり
株式会社 里味
FIND FACTORY 株式会社
ちごし保育園
株式会社 1・ひよこ
有限会社 斎藤自動車工場見附サービス工場
北越メタル 株式会社
北越化成 株式会社
株式会社 本久 みつけ健幸の湯ほっとぴあ

シンコー株式会社 見附工場
岩淵 高雄
社会福祉法人 新潟カリタス会 聖母愛児園
社会福祉法人 新潟カリタス会 乳児院
株式会社 久我精機
株式会社 虹祐
見附グリーンテック 株式会社
社会福祉法人 みつけワークス
株式会社 山谷建設
中越郵便輸送 株式会社
株式会社 PLANT 5見附店
ザ・ガーデンプレイス小林楼
社会福祉法人 悠游
有限会社 若杉公宮社
社会福祉法人 人と緑の大地
見附商工会

(敬称略、順不同) 6月1日現在

今年、北海道根室市の納沙布岬と長崎県佐世保市の神崎鼻に行き、東西南北をコンプリートする予定です。



また10月には3時に自宅を出発、16時間かけて宮崎県延岡市にある道の駅に着きました。1日で移動した走行距離としては過去イチの1300km弱でした。九州3日目、鶴戸神宮では「運」の文字を押して焼いた「運玉」を5個亀石に向かって投げましたが、すべて外れてしまいい運のなさを実感しました。夕方には大隅半島の佐多岬に着き、展望台から見える景色は絶景で紺碧の大海原が広がっていました。

昨年、日本最北端の宗谷岬と南は本土最南端である鹿児島県佐多岬に行つて来ました。7月初めに新潟発のカーフェリーに16時間乗船し、翌朝の4時半に北海道小樽に着きました。高速と一般道を使い継ぎ、途中観光しながら稚内の道の駅で車中泊しました。2日目、北の終着点として有名な宗谷岬、岬の中央には「日本最北端の地の碑」があり、北極星をモチーフにした三角形のデザインが印象的でした。近くには入口の屋根が三角形の青い建物の土産物店がありました。



南見附地区

保科 光良

旅路の記憶IV



役員名		氏名	
理事	張戸克彦	理事	高橋友美
副理事長	成見真一	理事・健康福祉課長	伴内正美(新任)
常務理事・事務局長	小林正明	理事	佐藤まり子
			齋藤実
			服部喜代子
			高橋敦(新任)
			酒井美枝子
監事	田伏智(新任)		

シルバー人材センター役員



見附まつり 民踊流し参加者募集

一緒に踊り、楽しく夏のひとときを過ごしませんか!

初めての方も大歓迎です!ぜひお気軽にご参加ください。

日時 7月24日(金) 午後5時45分 センター集合

申込締切 7月3日(金)

公開練習日 7月17日(金) 午後7時 中央公民館

ボランティアに ご協力お願いします

見附まつり清掃ボランティア

日時 7月25日(土) 午前6時~(30分程度)
※軍手をご持参ください



雨天決行

申込締切 7月21日(火)

40周年記念式典 祝賀会(忘年会)

令和8年11月28日(土)

会場 ホテル つるや

※詳細は10月のお知らせ版にて
ご案内いたします。

会員業務委託料 支払い予定日

6/25	11/25
7/24	12/25
8/25	令和9年 1/25
9/25	2/25
10/23	3/25

年会費の納入期限は6月30日(火)です。4・5月に3,000円以上の会員業務委託料があった方につきましては、年会費を差し引いて振り込みしております。

なお、会費未納の方には、各班長が領収書を持参のうえお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

年会費について

出合いを大切にしながら頑張つてまいりますので、よろしく願いいたします。

前職では、介護施設や病院、福祉用具貸与の仕事に携わっておりまして、新しい分野で慣れないことも多く、日々勉強中ですが、1日でも早く仕事に慣れ、会員の皆様や事務局のお力になれるよう努めてまいります。



五十嵐 潤

職員紹介

編集後記

ちよつと仕事をしておこづかいが増えれば良いかなという軽い気持ちでシルバーに入り、気が付いてみれば10数年が経ち会員の平均年齢を超えていました。

仕事だけではなく、イベントやサークル活動にも参加して色々な人と知り合いになり、遊びに行く楽しみが増えていきます。

今号より高橋千枝子さんが退任されました。何かと忙しいなか色々な記事や企画でお世話になり、大変ありがとうございました。

成見 真一

40周年記念誌編集委員会

委員長	成見 真一
委員	大高 国郎
	樋口 優子
	志賀 耕一
	山脇 誠
	風間 幸代
	小林 正明
事務局	五十嵐 潤

